



平成 30 年 1 月 25 日  
 横浜マリノス株式会社  
 横 浜 市  
 横 須 賀 市

## 横浜 F・マリノスはトレーニング施設を拡大・拡充します

横浜マリノスとホームタウンの横浜市、横須賀市の 3 者は、横浜 F・マリノスのトレーニング施設の拡大・拡充を行います。

### 1 拡大・拡充策の概要

- ◆ 横浜マリノスは、トレーニング施設を、横浜市の「新横浜公園内」で拡充することに加え、新たに横須賀市の「JR久里浜駅周辺」にも拡大することを検討していきます。
- ◆ 横浜市は、これまでの横浜 F・マリノスへの支援に加え、新横浜公園第一運動広場内における横浜マリノスの負担による施設拡充に向けた協議を開始し、早期の実現を目指していきます。
- ◆ 横須賀市は、横浜マリノスと共同で JR 久里浜駅周辺の土地を利用したトレーニング施設の整備について検討を開始することに合意しました。横浜 F・マリノスファンのみならず、すべての人が楽しめ、地域の方々に愛される施設を目指していきます。

### 2 各代表者のコメント

- ◆ **横浜マリノス株式会社 古川 宏一郎（ふるかわ こういちろう）代表取締役社長コメント**  
 本日、横浜市、横須賀市とともに、トレーニング施設の拡大・拡充に向けた発表ができることを大変嬉しく思います。2016 年より新横浜公園にてご支援を頂いている横浜市においては、トレーニング施設拡充に向け、サポート頂けることに感謝申し上げます。  
 そしてこの度、新たに横須賀の地でトレーニング施設の拡大に向け、横須賀市から多大なるご支援を頂きますことに厚く御礼申し上げます。横須賀市そして久里浜周辺地域の活性化に貢献できるよう全力で取り組んでまいります。本日の発表を機に横須賀市との結びつきが更に強固なものになることを期待しています。  
 ホームタウンである横浜市、横須賀市、大和市の皆さんに喜んでいけるよう、優勝を目指し、クラブ一丸となり頑張っております。
- ◆ **横浜市 林 文子（はやし ふみこ）市長コメント**  
 横浜市と横須賀市、両市にトレーニング施設が拡大・拡充されることで、横浜 F・マリノスにとってより充実した練習環境が実現し、チームの一層の強化につながることを願っています。これを機に、横須賀市と共にホームタウン一丸となって声援を送り、横浜 F・マリノスを力強く押し上げてまいります。
- ◆ **横須賀市 上地 克明（かみじ かつあき）市長コメント**  
 本日、3 者連名でこのような発表を行うことができ、大変うれしく思います。  
 今後、横須賀市内でのトレーニング拠点の整備に向け、関係する皆様と調整を図ってまいります。  
 そして、横浜市と共に横浜 F・マリノスの応援体制を強化し、ファンの拡大及びスポーツを核とした地域活性化に私自身が先頭に立って全力で進めてまいります。

お問合せ先			
横浜マリノス株式会社広報室長		吉久 潤	Tel 080-4373-3074
横浜市市民局スポーツ振興課長	(スポーツ振興)	守屋 喜代司	Tel 045-671-3237
横浜市環境創造局公園緑地管理課長	(グラウンド整備)	山本 英	Tel 045-671-3810
横須賀市政策推進部政策推進課長		渡部 良次	Tel 046-822-8145

横浜F・マリノストレーニング施設の拡大・拡充について

【横浜市】

■目的：

- ・新横浜公園内スポーツ施設（グラウンド）を横浜マリノスの負担により整備し、横浜F・マリノスの練習環境の向上を目指します。また、横浜F・マリノスを応援することで、市民の連帯感の醸成を図るとともに、トレーニング施設の拡充により、市民がスポーツをする機会を増やし、さらなるスポーツ振興を図ります。

■場所：

- ・新横浜公園内第一運動広場

■施設概要：

- ・横浜マリノスから提案のあった第一運動広場グラウンドの2面化について検討します。

■横浜市のメリット：

- ・トレーニング施設の拡充により、これまで以上に横浜F・マリノスが強くなることで、多くの市民に夢と感動を与えると同時に、日産スタジアムの集客の増加が期待できます。
- ・トレーニング施設の拡充により、横浜F・マリノスの活動が活性化し、市民との交流促進になります。
- ・トレーニング施設の拡充で、市民がスポーツをする機会の増大や公園利用者の増加につながります。

**【横須賀市】****■目的：**

- ・ J R 久里浜駅周辺地域の土地を活用し横浜 F ・ マリノスのトレーニング施設を整備し、選手の練習環境の向上を図るとともに、久里浜地域の交流拠点として、地域の活性化に寄与していきます。
- ・ 横浜 F ・ マリノスのファンのみならず、すべての人が楽しめ、地域の方々に愛される施設を目指します。

**■場所：**

- ・ J R 久里浜駅の西側

**■施設規模：**

- ・ グラウンドは、フルピッチ 2 面とハーフピッチ 1 面を作りたいと考えています。
- ・ その他、1,000 人程度の観客を収容できるスタンドやトレーニングジム等を完備したクラブハウスを設置したいと考えています。

**■整備者：**

- ・ グラウンドやスタンド、クラブハウスなど市民が利用できる施設については、市が公園施設として整備します。
- ・ 横浜 F ・ マリノスが専用的に使う施設は、横浜マリノスが整備します。

**■使用料：**

- ・ 横浜マリノスは、横須賀市都市公園条例の管理許可に基づいた使用料を市に支払います。

**■横須賀市のメリット：**

- ・ 横浜 F ・ マリノスの練習場が市内にあることにより、集客や経済の活性化に寄与します。
- ・ 音楽・スポーツ・エンターテインメント都市の実現に向け、スポーツを軸にした新しい街の姿の創出ならびに横須賀が復活します。
- ・ トップアスリートと触れ合う機会を充実させることによる、スポーツ文化を醸成します。
- ・ 市民も利用できる新たなサッカー場を整備します。